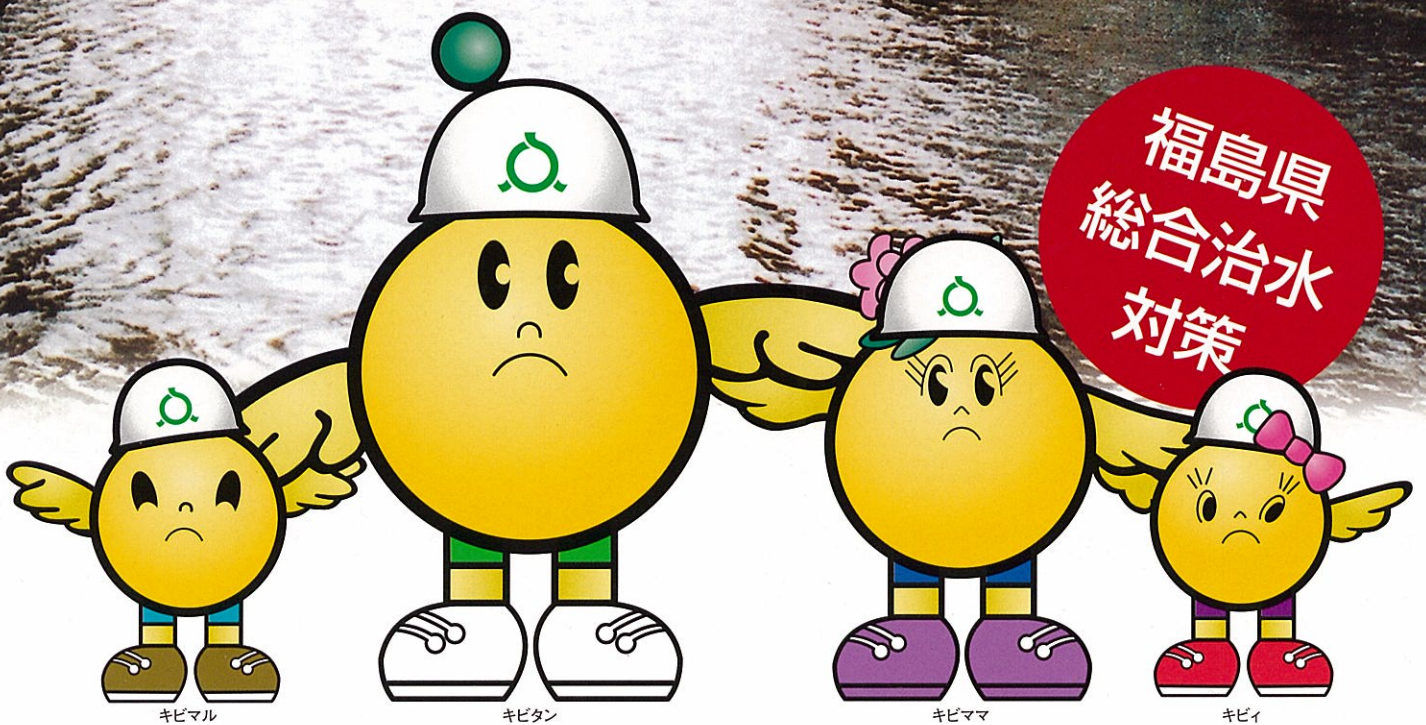


みんなでお考え、
みんなでお防ごう、
ふくしまの水害



キビマル

キビタン

キビママ

キビィ



最近、福島県も洪水が多いけど、
どうしてなんだろう？



平成14年【台風21号】会津若松市内の浸水状況



平成14年【台風6号】福島市内の浸水状況



平成14年【台風6号】郡山市内の浸水状況



平成10年【8月末豪雨】白河市内の浸水状況

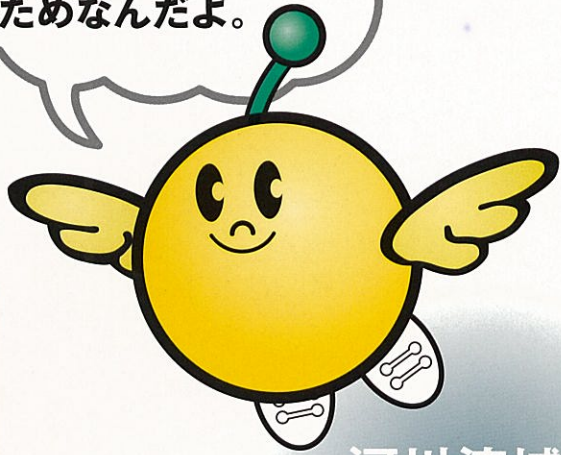


平成10年【8月末豪雨】白河市・西郷村内の浸水状況

平成10年8月末豪雨の他、
平成14年7月の台風6号、
10月の21号などをはじめ、
毎年大小さまざまな被害を
受けている状況にあります。

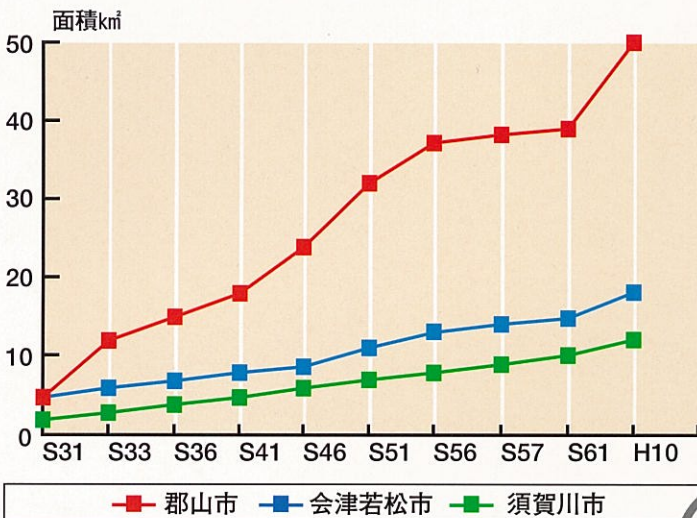
原因その1

それは、河川流域の都市化が進んで、昔のような土地の保水機能が損なわれてしまったためなんだよ。

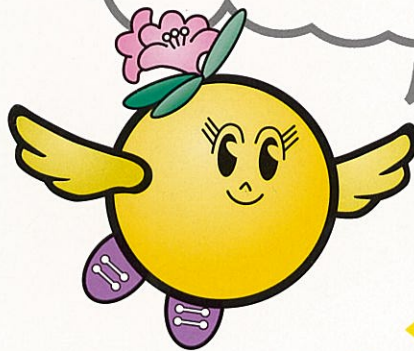


河川流域の
都市化

■ 県内主要都市における宅地面積の変遷



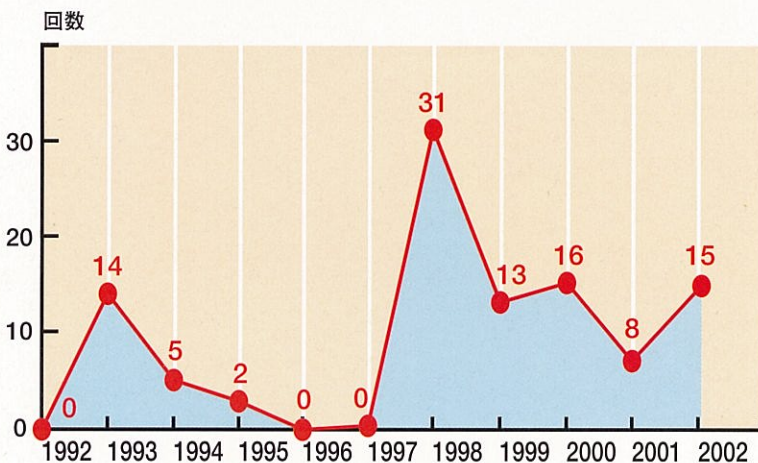
それに異常気象等による、集中的な豪雨も原因のひとつね。



集中豪雨の増加

原因その2

■ 福島県内の時間雨量50mm以上の降雨年間回数



まめ知識



雨の降り方の目安

- 普通の雨 / 1時間に5~10mmの雨
地面に水たまりができる程度がよくある雨。
- 強い雨 / 1時間に10~20mmの雨
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。
- 激しい雨 / 1時間に20~30mmの雨
どしゃ降りの雨。傘をさしていても濡れてしまいます。
- 非常に激しい雨 / 1時間に30~50mmの雨
バケツをひっくり返したような雨。
- 猛烈な雨 / 1時間に50mm以上の雨
滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。

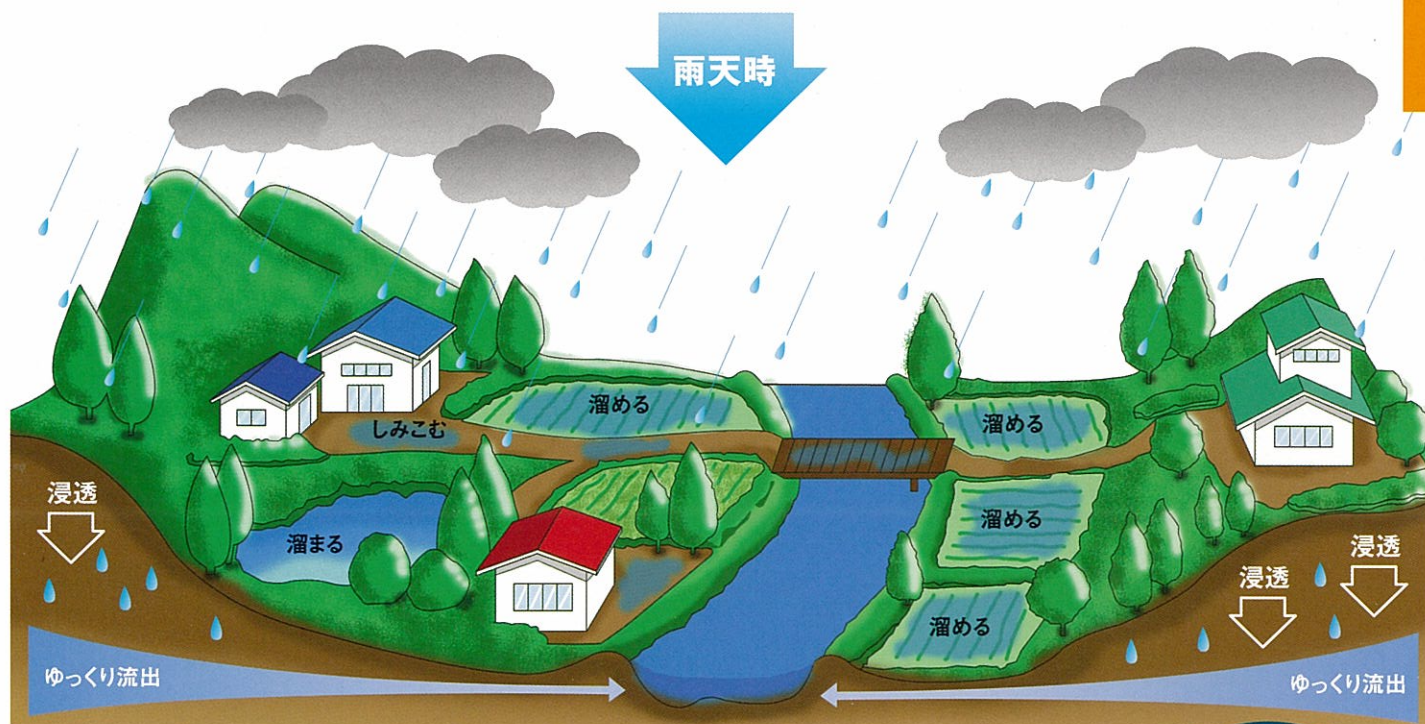
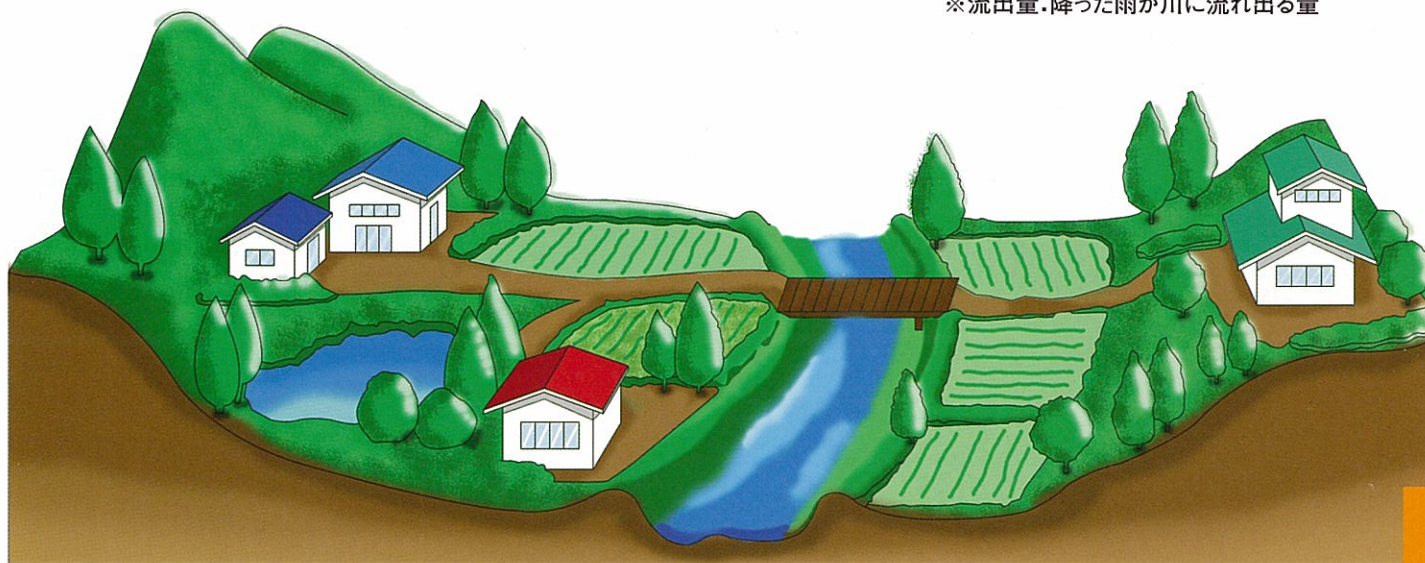
福島県の河川流域



昔と今では、こんなに状況が変わったんだね。

数十年前までは…

山・森・林・田畑など、土や緑につつまれた自然豊かな風景が広がっていました。



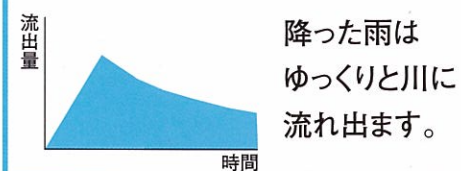
雨が降っても…

山・森・林・田畑がスポンジのように水を吸い込み、ゆっくりと流れ出ていたため、川の水が急激に増えるような事はありませんでした。

雨が
地面に浸透



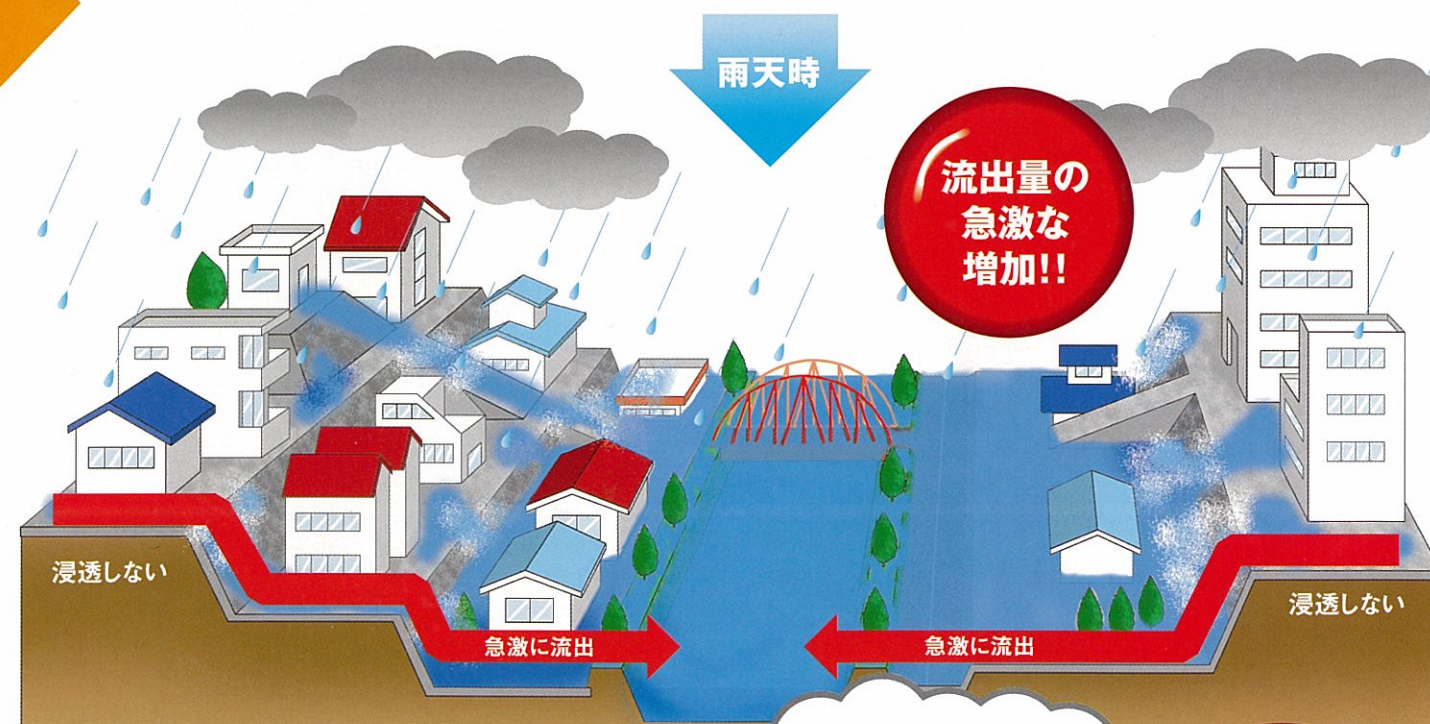
雨水の状況



※流出量:降った雨が川に流れ出る量

現在は…

今では都市化が進み、道路が舗装され、ビルや建物がたくさんできたため、雨水を一時的に留めたり、地中に浸透させることのできない場所が激増しました。



雨が降ると…

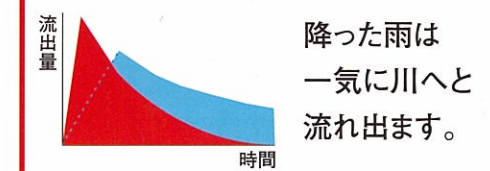
地面がコンクリートやアスファルトで覆われたため、降った雨がそのまま直に川へ流れ出て洪水が起こりやすくなっています。

じゃあ、被害を防ぐにはどうすればいいの!?



浸透性は低下

雨水の状況



総合治水対策

従来の河川改修

災害を未然に防ぐ情報提供

治水対策

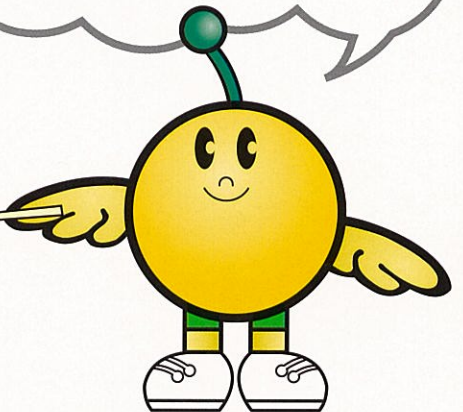
総合的な治水対策の推進

ソフト対策

流域対策

流域からの雨水の流出抑制

これまで行ってきた河川改修などの「治水対策」やホームページを利用した情報提供などの「ソフト対策」にくわえ、これからは、地域ごとに「流域対策」を進める事が、とても重要なんだよ。



治水対策

川の幅を広げたり、底を掘ったり、堤防を築くことにより、洪水を流せる量を増します。また、ダムや遊水池をつくって、洪水をためて、下流へ流れる量を減らします。

河川の改修



「谷津田川」の完成写真

ダム、遊水池の設置



堀川ダム

ソフト対策

インターネット、携帯電話に雨量や水位等の河川情報を24時間提供しております。また、洪水が起きた時に、円滑な避難ができるように市町村と協力して、ハザードマップ等を提供しています。

ホームページ



全域概況図

携帯電話



雨量概況図

ハザードマップ



郡山市のハザードマップ

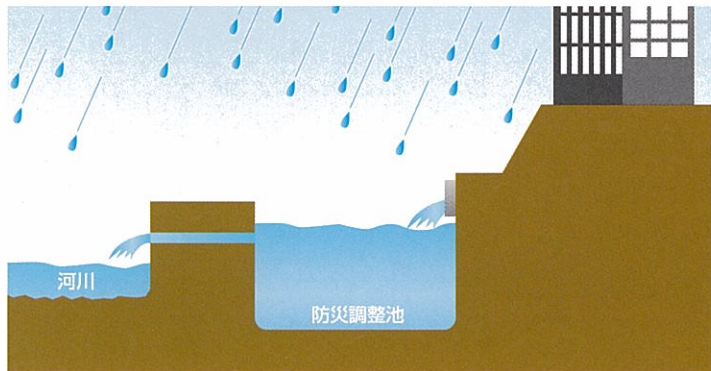


これからはみんなで
流域対策を行うこと
が必要なのね。

流域対策

① 防災調整池の設置

大規模開発等に伴う流出分を
一時貯留し、流出を抑制します。



② 雨水貯留浸透施設の設置

学校のグラウンドや駐車場を利用して、
敷地内に降った雨を一時的に貯留します。



③ 道路などの浸透性舗装

目の粗いアスファルトで舗装すること
によって、雨水を地中に浸透させます。



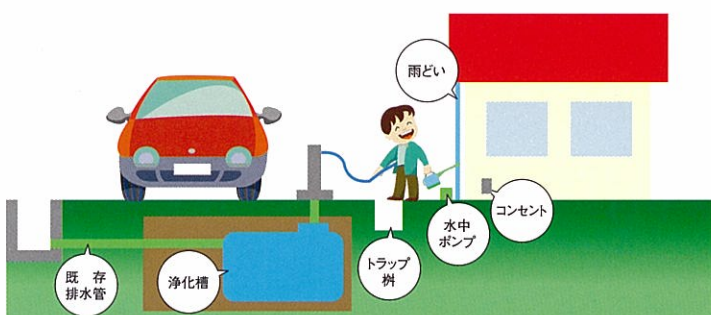
④ 森林や田畑の保全

自然が本来持っている保水・遊水機能を、
維持・回復させる対策を講じています。



福島県内の具体例

郡山市は、公共下水道接続工事に伴って、不要となった浄化槽の転用
及び雨水貯留浸透施設の設置に要する費用の一部を補助する制度
「雨水流出抑制施設補助金」を実施しています。



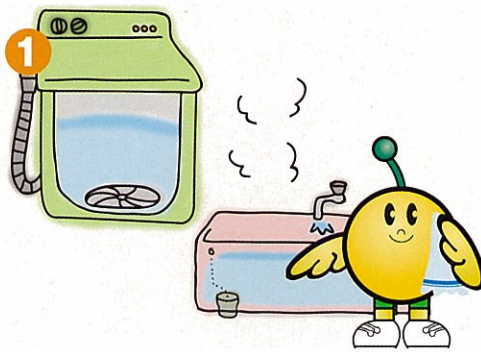
福島県伊達郡伊達町に位置する
住宅団地「諏訪野」では、分譲宅地造成段階で
「雨水碎石貯留浸透施設」を完備。
団地レベルで「総合治水」を実施しています。



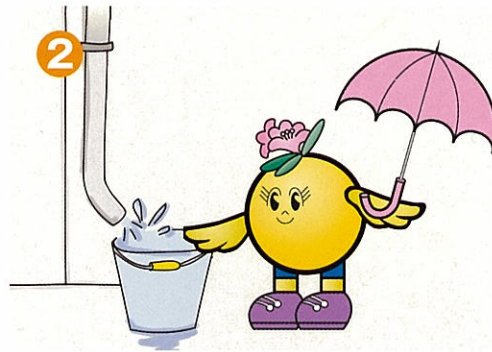
ボクたちでも
できるんだね。



家庭でもできる!!総合治水対策



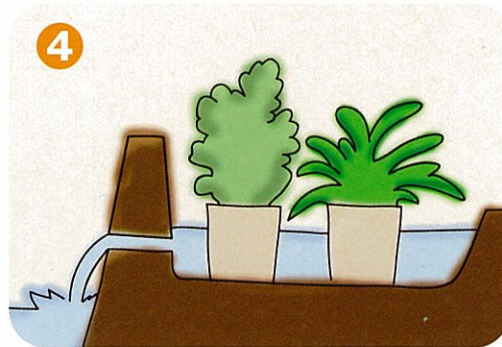
1 お風呂や洗濯機の水は、雨のときや降ったあとには、流さない。



2 雨どいの水をいったんバケツなどに受けておいたり、土を少し掘って、水をためる。



3 庭を全部コンクリートでかためないで、なるべく地面を残し、木を植える。



4 庭の花だんを低く掘って、いったん雨水をためる。

福島県内の雨量・河川水位が
インターネット・携帯電話で見られます!!

ホームページ

<http://kasenweb.pref.fukushima.jp/Zhtml/start.asp>

携帯電話

DoCoMo <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/kasen/uryousui.html>
au J-PHONE <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/kasen2/uryousui.html>

福島県土木部河川港湾領域河川企画グループ

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号
TEL.024 (521) 7482 / FAX.024 (521) 7952
<http://www.pref.fukushima.jp/kasen/index.html>

【ご意見・お問い合わせ】 kasenkikaku@pref.fukushima.jp



うつくしま、ふくしま。